

長野市 第二期しなのきプラン 目指す人間像

グローバルな視野を持ちながら、ローカルにたくましく生きる自立した18歳

平成30年度 長野市立徳間小学校 グランドデザイン

本校の児童の様子

- ・「目ざせ、あいさつ名人」を意識し、実践しようとする児童が増えてきた。
- ・「徳間小の約束」を意識した言動ができる姿を高めたい。

重点1 思いやりの心を育てよう

①「大切にしたいこと」を全校児童が意識し、継続的に実践する。

本物は続く。続けると本物になる。

- ・全児童が振り返りカードで自己評価し、実践に向けた意欲化を図る。
 - ・児童会活動とタイアップし、児童が主体となる活動を行う。
- ②道徳、人権教育の充実
- ・本校の道徳重点目標を「思いやりの心をもって、友だちと接することができる」とし、実践意欲と態度を育てる。
 - ・対人関係ゲームを継続的に実施し、振り返りを大切にする。
 - ・アンケート、個別面談などを通じた実態把握といじめ予防対策。

◇連携（家庭・地域・幼保小中）

- ・徳間小応援団の活性化（2階建て方式）
- ・学校HPの内容充実
- ・学校だよりの充実、地域だよりの発行
- ・夢を育むキャリア教育（保護者、先輩の話に学ぶ）
- ・東北中、北部中との連携推進

◇交流

- ・ルーマニア交流の活性化
- ・長野養護学校、地域の方との交流
- ・なかよし学級交流の充実



学校教育目標

ともに 輝き 明日を拓く 徳間の子
～日本一 なかよしになろう～

大切にしたいこと

- ・目ざせ、あいさつ名人
- ・徳間小の約束「自分がされていやなことは、人にしたり、言ったりしません」

<全校研究テーマ>

一人ひとりが学びを拓き、友とつながりながら輝いていく授業を求めて ～徳間小スタンダードを通して～

重点2 わかるまで学習しよう

①徳間小スタンダードの実践

- ・ホワイトボード、タイムタイマーの活用
- ・学習問題、めあて、まとめの明示（マグネットシートの活用）
- ・情報機器を活用した視覚化の工夫や構造化された板書
- ・ペア、グループ学習を授業に位置付ける（本年度重点）
- ・教科に応じた子どもによる授業の振り返り
- ・机間支援の充実

②重点研究を窓口に教職員の授業力向上を図る。

「外国語教育部会」「学力向上部会」「心の教育部会（道徳）」

③家庭学習の充実

- ・「家庭学習の手引き」をもとに家庭と連携する。高学年は自主学習の充実をはかる。

重点3 心と体をきたえよう

①なわとび運動の活性化

- ・なわとびカードの活用、ながのスポーツスタジアムの利用

②養護教諭による全学年での系統的な体重測定後の保健指導と「命の学習」

③学校保健委員会「体を動かそう」のテーマによる健康教育の推進。

- ・運動量調査
- ・元気カードの取り組み
- ・体育委員会による遊びや運動の紹介
- ・デジタルメディアの適正な利用、ネットマナー

④「とくまっ子清掃」の試行（なかよし学級で）

- ・学校と自分をみがく
- ・時間いっぱい、無言、気づき清掃

◇評価の観点

- ・学校自己評価アンケートにおいて、各項目の肯定的評価が前年度を上回ることと8割を超える項目を増やす。

